

乾燥したガーゼなどで再度ふき取ることを忘れずに行う。

透析液供給装置・回路の消毒については第3章にて詳細を述べる。

VI 医療器具

1. 鉗子・トレイ類は使用ごとに、熱水消毒（80℃ 10分）あるいは、中性洗剤または酵素洗浄剤を用いて十分な予備洗浄を行わない1,000 ppm（0.1%）次亜塩素酸ナトリウムに30分間浸漬後、十分水洗いをする。
2. 聴診器や体温計、血圧計のカフは使用後に毎回、消毒用アルコールで清拭を行う。
3. 手術器具やドレッシング材等のクリティカル器具は、オートクレーブあるいはエチレンオキシドガスで滅菌する。

VII リネン類（シーツ・枕カバー・毛布カバー）

リネン類は患者ごとに交換することが望ましい。患者ごとの交換が困難な場合は使用後に、シーツ、枕カバー上の埃、髪の毛等を清掃し、最低週1回は交換する。血液・体液・排泄物等で汚染されたリネンはその都度交換し感染リネンとして処理する。また透析チェアの場合は清掃が可能であることから、透析終了ごとに清拭と消毒を行う。

血液汚染時のリネン交換⁵⁾

- (1) 血液汚染リネンは、発生現場で直ちにビニール袋や水溶性ランドリーバッグに入れ感染性を明記して運搬する。
- (2) 80℃の熱水で10分間以上の洗濯処理を行う。
- (3) 熱水が使用できない場合は、すすぎの段階で1,000 ppm（0.1%）の次亜塩素酸ナトリウムに30分間浸漬する。

- (4) 汚染が強度の場合はビニール袋に密閉し、感染性廃棄物として処理する。

VIII ベッド柵・オーバーテーブル

透析終了ごとに、500～1,000 ppm (0.05～0.1%) 次亜塩素酸ナトリウム溶液を用いて清拭する。血液、体液汚染がある場合は、廃棄可能なペーパータオルや布で拭取るなどの物理的除去を行った後水拭きし、500～1,000 ppm (0.05～0.1%) 次亜塩素酸ナトリウム溶液で清拭する。物理的除去ができず直接血液を処理する場合は、5,000～10,000 ppm (0.5～1%) の次亜塩素酸ナトリウム溶液を用いる。作業時は手袋及び適切な防護具を装着する³⁾。

IX 食器・ガーグルベース類

1. 透析室で提供される食器

食器洗浄機による洗浄熱水処理 (80℃・10 秒間) が行われていれば特別の処置は必要としない。個人持ちの湯のみ等も自宅での通常の洗浄でよい。

2. 熱水消毒のできない場合

ガーグルベースや薬杯等は使用ごとに 200～1,000 ppm (0.02～0.1%) 次亜塩素酸ナトリウムに 30 分浸漬後、水洗い、乾燥する。前もってビニール袋で覆っておく方法もある。

3. 血液に汚染された食器等

熱水消毒 (80℃・10 分)、あるいは洗浄後 1,000 ppm (0.1%) 次亜塩素酸ナトリウムに 30 分浸漬後、水洗い、乾燥する。

X 便器・尿器類

1. 機器による熱水消毒

便器洗浄機（ベッドパンディスインフェクター 90℃ 1分の蒸気）による洗浄・消毒を行う⁶⁾。

2. 用手による洗浄・消毒

汚物処理後、洗剤を用いて洗浄を行い 0.1% ベンザルコニウム塩化物液， 0.1% ベンゼトニウム塩化物液， または 500～1,000 ppm (0.05～0.1%) 次亜塩素酸ナトリウムに 30 分間浸漬する。用手による洗浄は適切な防護具を装着する。

3. 血液が大量に混入した排泄物

吐血，下血の際に使用した膿盆や便器を用手にて処理する場合は，汚物処理後洗剤にて洗浄し 1,000 ppm (0.1%) 次亜塩素酸ナトリウムに 30 分間浸漬する。防護具を装着する。ベッドパン（便器）は前もってビニール袋や使い捨ての排泄処理袋で覆っておく方法もある。

XI 室内

毎日清掃する。床はモップを使用しほこりを立てぬよう湿式清掃を行う。また床が血液汚染された場合は手袋及び適切な防護具を装着し，その部分を廃棄可能なペーパータオルや布で拭取るなどの物理的除去を行った後水拭きし， 500～1,000 ppm (0.05～0.1%) 次亜塩素酸ナトリウム溶液で清拭する。物理的除去ができず直接血液を処理する場合は， 5,000～10,000 ppm (0.5～1%) の次亜塩素酸ナトリウム溶液を用いる。

ベッド周辺の環境表面以外でも，手指の高度接触表面（体重計の手すり，患者控え室の椅子，車椅子，ドアノブ等）は石けんと水，

洗剤による湿式清掃を行う。消毒剤を使用する場合は、第四級アンモニウム塩配合除菌洗浄剤等の低水準消毒剤、アルコール製剤を使用し、血液汚染を認める場合は、床と同様次亜塩素酸ナトリウム溶液でピンポイント清拭を行う³⁾。

患者控え室など透析室外において止血ガーゼなどの血液汚染された物品が発生した場合は、透析室に持ち込み感染性廃棄物入れに廃棄するように指導する。

主な消毒剤の適応一覧表

消毒剤	適用濃度	適 応	適応微生物	無 効 微生物	備 考
1) (消毒用アルコール) 消毒用エタノール (76.9～81.4%)	調製不要	手指、皮膚、 手術の皮膚 器具 (15秒 以上)	グラム陽性菌、 グラム陰性菌、 結核菌、真菌 (糸状菌は長 時間接触)、 HBV、HIV、 ウイルス(エ ンベロープ 無は長時間 接触)	芽胞	水洗不要、 火気厳禁脱 脂等による 皮膚あれ、 過敏症、蛋 白除去して から使用ゴ ム類、合成 樹脂、塗装 カテーテル 変質
70% イソプロパ ノール	調製不要	手指、皮膚、 器具 (15秒 以上)	グラム陽性菌、 グラム陰性菌、 結核菌、真菌 (糸状菌は長 時間接触)、 HBV、HIV、 ウイルス(エ ンベロープ 無は長時間 接触)	芽胞	水洗不要火 気厳禁有毒 物・石鹼等 を除去して から使用
2) (ベンザルコニウ ム塩化物0.2%+ エタノール83%) ウエルバス速乾性 擦式消毒剤 [®]	調製不要	手指乾燥す るまで手掌 を摩擦する	グラム陽性菌、 グラム陰性菌、 結核菌、真菌 (糸状菌は長 時間接触)、 HBV、HIV、 ウイルス(エ ンベロープ 無は長時間 接触)	芽胞	水洗不要火 気厳禁有毒 物・石鹼等 を除去して から使用
3) (ポビドンヨード) イソジン液 (10 %) [®] ネオヨジン液 (10%) [®] 手術用イソジン液 (7.5%) [®]	調製不要	手指・皮膚・ 粘膜・創傷 面	グラム陽性菌、 グラム陰性菌、 結核菌、真菌、 HBV、HIV、 ウイルス	バチルス 属の芽胞	遮光、石鹼 分を除去し てから使用 ヨード過敏 症に注意 <蛋白の存 在下で効力 低下>
4) (クロルヘキシジ ングルコン酸) ヒピテン液(5%) ヒピテングルコネ ート液(20%) [®]	0.1 ～0.5%	手指、皮膚、 手術の皮膚 器具	グラム陽性菌、 グラム陰性菌、 真菌の一部、 エンベロープ を有するウイ ルスの一部	芽胞結核 菌真菌ウ イルスセ ラチアに 抵抗性を 示す場合 がある	遮光有毒物・ 石鹼等を除 去してから 使用
	0.05%	皮膚の創傷 部位、病室、 用具			
	0.02 ～0.05%	外陰・外性 器の皮膚、 結膜嚢 (グ ルコネート のみ)			

消毒剤	適用濃度	適 応	適応微生物	無 効 微生物	備 考
ヒビスクラブ (4%) [®]	調整不要	手指			
(0.5% クロルヘキシジンエタノール) ヘギザックアルコール マスクン R エタノール	調整不要	手術の皮膚, 器具	一般細菌, 真菌(糸状菌は長時間接触), 結核菌, ウイルス(エンベロープ無は長時間接触), HBV, HIV		
5) (ベンザルコニウム塩化物) オスバン(10%) [®]	0.05 ~0.1%	手指, 皮膚, 器具, 衣類 等	グラム陽性菌, グラム陰性菌, 真菌の一部, エンベロープを有するウイルスの一部	芽胞結核菌ウイルス	有毒物・石鹼等を除去してから使用
	0.01 ~0.025%	粘膜, 創傷面			
	0.3% 1分以上	(排泄汚物不可)			
6) (次亜塩素酸ナトリウム) ミルトン(1%) [®]	80倍 (0.013%)	器具(非金属), 環境, 衣類等	グラム陽性菌, グラム陰性菌, 真菌, ウイルス, 結核菌(高濃度有効), HBV, HIV, 芽胞(高濃度維持)		金属腐食蛋白分解作用
	20倍 (0.05%) 2分	緊急時			
	2%, 2.25% 60分以上	汚染器具			
7) (塩酸アルキルジアミノエチルグリシン) テゴ-51(10%) [®]	0.1%	手術部位の皮膚	グラム陽性菌, グラム陰性菌, 真菌の一部, エンベロープを有するウイルスの一部, セラチアに抵抗性を示す場合がある	芽胞 HBV	蛋白・脂肪共存下で効果低下石鹼類は効力減弱させる
	0.01 ~0.05%	粘膜, 創傷面			
	0.05 ~0.2%	器具, 病室, 手指, 皮膚			
	0.2 ~0.5%	結核領域			

参考文献：小林寛伊, 大久保憲, 吉田製薬文献調査チーム：消毒薬テキスト新版 エビデンスに基づいた感染対策の立場から, 協和企画 142-168, 2005

希釈法

％	0.15％	0.20％	0.50％
希釈倍率	100倍	50倍	20倍
5) オスバン (10% 原液)	10 ml	20 ml	50 ml
7) テゴ-51 (10% 原液)			
全 量	1000 ml		

	0.013％	0.05％	0.10％	0.50％	1％	1.50％
4) ヒビテン (5%原液)		10 ml (100倍)	20 ml (50 倍)	100 ml (10 倍)		
6) ミルトン (1%原液)	12.5 ml (80 倍)	50 ml (20 倍)	100 ml (10 倍)			
全 量	1000 ml					

() 内は希釈倍数を示す.